



ふれあい 放水路

1996

(平成8年)

第31号

10月



写真提供：加藤幹雄氏

秋の夕暮れ

だんだんと秋も深まり、日が短くなってきました。秋の夕日は濃い色を放ち、その日に照らされて、空も川も大地も全てオレンジ色に染まります。

その中で、影ぼうしはぐんと背を伸ばし、橋や草木のシルエットはくつきりと浮かび上がっています。見慣れた景色が、色づいた空の下で、いつもとちよつと違う表情を見せる、そんな秋の夕暮れ時は、何かノスタルジイを感じさせませんか。

幼い頃、日が暮れるまで魚釣りをしたり、トンボを追いかけたりしたこと。コスモスやスキの穂が揺れる土手を歩いた帰り道。心の中に刻まれた懐かしい風景をふと思い出します。

秋の夕風の冷たさのせいだけでなく、こんな気分が、家族の待つ暖かい家へ早く帰りたくさせるのかもかもしれません。今も、家路を急ぐ自転車が一台、通り過ぎていきました。

斐伊川放水路周辺の幹線道路網計画

斐伊川放水路事業に伴い、架け替えまたは新設となる橋梁に関連して、新しい道路の計画が放水路沿川に数多くあります。

放水路の堤防小段には、ほぼ全川に渡り市道が設置されます。この道路により神戸川沿いの道路はととても便利になります。

また、大津、塩冶、古志、馬木地区は、斐川南地区広域農道や古志バイパス（県道多伎江南出雲線）が建設され、東西の新たな動脈となります。

さらに山陰自動車道や市道の計画もあり、斐伊川放水路沿川は自然豊かな出雲市の顔としてますますその発展が期待されます。

※堤防道路以外は2車線以上の道路を取り上げています。実線は供用中の道路を、破線は計画中の道路を表しています。

凡 例

	堤防道路		県道
	国道		市道
	農道		高速道路



※上記事業計画は予定であり、また、橋名は仮称であるため、変更になることがあります。

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の25万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 並 8 中 確 第 376 号)

ふれあい
放水路
通信

人と川 その共存

神戸川サミット開催

斐伊川放水路事業によって、神戸川はその姿を大きく変えようとしています。その流域の人々の暮らしと神戸川との関わりを語り、生活史や文化を後世に伝承し、これからの町づくりの指針にしよう。九月二十日、出雲市古志町の古志公民館において「人と川 その共存」をテーマに「神戸川サミット」(古志公民館主催) が開催されました。サミットには、出雲市長や神戸川流域の八地区(乙立、朝山、塩冶、神門、高松、神西、長浜、古志)の公民館長、各地区の方約百名が参加され、また、建設省からも出雲工事事務所、斐伊川・神戸川総合開発工事事務所の所長をはじめ十名が出席しました。

神戸川の歴史を研究していらつしやる落合久栄さんの基調講演の後、各地区の代表の方により、水害や沿川で盛んだった養蚕のことで、スライドやイラストを交えながら神戸川の思い出が次々と語られました。

地元の話ということ、なじみの商店や人の名前が出たり、また、聞き手の方も、身覚えのある話であったり、当時の情景を思い出されたのか、「そうだった、そうだった」とうなずきながら聞いておられ、場内は和やかな雰囲気にも包まれていました。

その後、「これからの神戸川」と題した、未来の神戸川に望むことについて意見交換があり、「人と川が共存できる、自然豊かな川になつてほしい」など、活発に意見が出されました。



十二月十八日(十一月末日)は
土木の日

土木の日にちなみ、「土木」の必要性を広く一般の方々に理解して頂くために、斐伊川放水路事業と志津見ダム建設事業の見学会を行います。現在その参加者を募集しています。

●とき 11月17日(日) 9時30分～16時
出雲工事事務所集合

●先着30名まで(参加費500円 弁当代他)
●申し込み・問い合わせ

11月8日までに建設省出雲工事事務所
調査設計課まで



斐伊川放水路の工事实施状況



工事名	業者名	工期
半分地区工事用道路設置工事	大和建设(株)	自 H8年10月1日 至 H8年12月24日
B谷掘削工事	(株)中筋組	自 H8年9月18日 至 H9年3月31日
B谷防災調整池工事	松江土建(株)	自 H8年10月4日 至 H9年3月31日
崎屋橋橋脚工事	(株)中筋組	自 H8年10月8日 至 H9年3月31日

建設省中国地方建設局
出雲工事事務所
〒693 出雲市塩冶有原町5丁目1番地
☎(0853)21-1850

本誌に関するご意見やご要望などが
ございましたらお寄せください。

問い合わせ先：ふれあい放水路担当